

令和7年度 六ツ川地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画		
☐ 地域の現状と今後の方向性		
■ 2024年3月時点で、六ツ川地区は人口9,834人、65歳以上2,807人(28.5%)、六ツ川大池地区は人口16,324人65歳以上5,599人(34.3%)です。担当エリアは高齢化率区内トップという現状です。 ■ 六ツ川地区の尾根沿いや六ツ川大池地区において、交通の利便性は平戸桜木通りを主としたバス移動がほとんどで決して良いとは言えません。又、地形は高低差が60メートル以上にもおよび山坂が多く、特に地域住民の移動や買い物に関しては、検討が必要な重要項目であると考えます。引き続き地域住民や民間企業も含めた関係団体と協議し、有効な地域資源の発掘及び活用に努めていきます。 ■ 高齢者世帯、高齢者のみ世帯も多く、長年活動続けてきた地域団体やボランティアの高齢化など他地区と同様の悩みがあります。地域の担い手である若年世帯も子育てや就労、親の介護などがあり、また町内会未加入世帯が増えていることも現在の福祉保健活動者を悩ます大きな要因となっています。ケアプラザとして、より地域の魅力を知ってもらえるよう若い世代へのアプローチ方法としてSNSを活用した情報発信も積極的に取り組みます。 ■ 高齢化率が区内トップの反面、要介護認定率が下位ということから地域住民の介護予防に関する意識が高く、元気な高齢者も多い地域です。ただし、単身高齢者の介護予防や健康管理に関する意識の低下が懸念されており、介護予防に関する取り組みが固定化(参加メンバーや開催場所)されないよう、幅広い地域で介護予防・健康に関する活動を地域関係団体と企画・実施していきます。 ■ 令和7年度もケアプラザとして地域の現状を理解し、孤立することなく、住み慣れた地域で暮らし続けられる地域づくりを目指します。		
☐ 今年度の重点的な取組		
	新規	継続
—具体的な取組内容—		
☐	☒	知り得た地域情報は、タイムリーに「地域交流便」やホームページ、公式LINE等で更新する。
☐	☒	各エリアの状況把握をするとともに、元気づくりステーション、健康サロン等の集いの場への支援を継続していく。介護予防に対する意識づけととして、講師による講座だけでなく職員やかいご予防サポーターによる“ちょい足し講座”を行ない、かいご予防サポーター活動支援も行っていく。
☒	☐	地域の商店、企業等に声をかけ、社会参加の部分で講座の講師、空きスペースを活用した介護予防講座の開催等の協力依頼を行う。
☒	☐	①認知症に関する映画会や講座を開催していく。また支援者向け研修会も行う。 ②リーフレット等使用し地域での支援体制づくり(チームオレンジ活動)を呼びかけていく。 ③活動していく中で出てきた案や課題は今後に向けて検討していく。
☐	☒	各エリアで個別版地域ケア会議を開催しそれぞれの機関でできる事、役割などの理解を深めていく。成功事例を活用して支援方法や支援者間の連携強化を図っていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

・令和7年度も情報発信のツールとして活用しているHPや公式LINEも登録者242名(令和7年12月)となり、月2回の情報発信のみならずチャット機能を活かし住民からの幅広い相談にも対応しています。

・「きゅきゅっと六ツ川」「ロコトレ体操会」の活動支援として、地区担当保健師、生活支援コーディネーターと課題を共有し、広報などの支援を行った結果、各2～3名の参加者増員がありました。サロンのニーズに応じ、講師による講座開催だけでなく、職員やかいご予防サポーターによる講座も開催しました。今年度初めてエリア内にある企業「パルシステム」で実施した「みなみフレイル予防健診」は、かいご予防サポーターの新たな活躍の場にもなりました。

・7/23に六ツ川エリアでの個別版地域ケア会議を開催しました。地域からの発信による事例を活用して、日ごろの見守り活動や災害時における災害時要援護者支援推進員の活動内容や支援者間の連携について話し合うことができました。

【チームオレンジ活動】

①若年性認知症当事者と家族の会の方との座談会形式の研修会、認知症啓発のための「オレンジランプ」映画上映会などを実施し、多くの方から認知症観が変わったという意見がありました。

②チームオレンジについては行政発行の冊子を使い周知しました。

③講座を実施した際の「チームオレンジ研修の登録希望者」には、認知症関連の講座の情報等、DM等で周知し、活動への参加を促しています。

☐ 区からのコメント

・ホームページやLINEによる情報発信とともに紙媒体での提供も充実することで、住民が地域情報を知るための環境が整備されています。

地域活動の担い手不足の課題がある一方で、ケアプラザが企業等と連携し地域とつなぐことにより、地域活動を活性化することができてきました。今後も引き続き様々な主体との連携による地域支援を期待します。

・各事業において、地域特性を捉え、地域に寄り添う支援を展開されています。今年度から展開したチームオレンジ活動では、若年性認知症当事者と家族の会の方との座談会形式の研修会や映画上映会を通し、認知症の理解促進と普及啓発に取り組まれました。地域支援では、地域の声を拾いながら、連携により地域の力を生かした事業展開がなされ、介護予防サポーターの活動支援や地域のネットワーク構築に取り組まれています。引き続き、5職種で連携して支援を展開する体制づくりに取り組んでいただけることを期待します。

令和7年度六ツ川地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	特に地域包括支援センター及び居宅介護支援センターは、相談者の意思を尊重し、事業所の一覧(ハートページ等)を掲示するなど複数の選択肢があることを相談者が知る機会を設ける。地域住民の意見を知る機会として、匿名性を重視し、意見箱を設置する。	個人情報基本方針、個人情報の利用範囲を施設内に掲示、個人情報保護に関する全体研修を実施する。また、郵送・FAXの徹底したダブルチェックや個人情報を止むを得ず持ち出す際もチェック表への記載等を行う。ボランティア、実習生の受け入れにおいても個人情報保護について説明・書類での確認を行う。 事故発生時は、速やかに報告および原因究明を行い、再発防止策を全職員に周知徹底する。
実績	地域包括支援センターでは事業者の選択について相談を受けることが多いため、相談者の意思・意向を尊重するとともにハートページ等により情報提供し、その上で相談者に選択して頂くとともに年一回公正・中立性に関するアンケートを実施している。意見箱については引き続き館内に設置し、意見があれば速やかに対応している。	全職員対象に個人情報保護・コンプライアンスの研修および施設内・外における事件・事故に関する研修、検討会を実施した。 ボランティア、実習生についても個人情報保護の適切な取り扱いについて確認した。 発生した事故・ヒヤリについては毎月、安全衛生管理委員会にて詳細を確認し、対策等変更がある場合は全職員に周知した。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成の為に必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるよう具体的な計画を作成し、実行できている。 プランの中にインフォーマルサービス等も組み込み、地域の特性を生かし「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援ができています。	「自己決定の尊重」「生活の継続」「残存能力の活用による自立」を常に念頭におき、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう「介護予防」「重度化予防」の視点に立つてケアプランを作成し、保健・福祉・介護保険サービス・在宅医療等を総合的かつ効率的に提供できるよう努める。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 なし	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 なし
職員体制	管理者 1名(常勤兼務) 主任ケアマネージャー 1名(常勤兼務) 保健師 1名(常勤兼務) 社会福祉士 2名(常勤兼務)	管理者 1名(常勤兼務) 主任介護支援専門員 4名(常勤兼務1名・常勤2名・非常勤1名)
契約者数	304名	135名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用者の身体の特徴を踏まえつつ、心身のケアに努めると共に個別機能訓練を充実させ、日常生活動作を維持・向上を目的とし、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援する。		
実施体制	【実施日数】 307日 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 昼食代:900円 教養娯楽費(材料費等):300円/回	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員2名(常勤兼務2名) 介護職14名(常勤兼務5名・非常勤兼務9名) 看護師3名(非常勤兼務3名) 機能訓練指導員4名(非常勤兼務4名)		
契約者数等	【延べ利用者数】 8999名 【契約者数】 90名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市六ツ川地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,528,204	3,075,900	24,604,104	23,520,304	1,083,800	横浜市より
内 受領額	21,528,204	3,075,900	24,604,104	24,604,104	0	
内 戻入額				△ 1,083,800	1,083,800	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000	112,858	△ 12,858	
雑入	21,120	0	21,120	97,479	△ 76,359	
内 印刷代			0	0	0	なし
内 自動販売機手数料	21,120		21,120	97,479	△ 76,359	自販機設置
その他			0	0	0	なし
その他	3,185,000		3,185,000		3,185,000	施設利用料相当額
収入合計	24,834,324	3,075,900	27,910,224	23,730,641	4,179,583	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,278,000	0	11,278,000	10,317,649	960,351	法人本部経費は含まれていない
内 本俸	8,900,000		8,900,000		8,900,000	本俸
内 社会保険料	1,200,000		1,200,000		1,200,000	健康保険、厚生年金
内 手当計	900,000		900,000		900,000	期末手当、通勤手当他
内 健康診断費	50,000		50,000		50,000	健康診断
内 勤労者福祉共済掛金	84,000		84,000		84,000	年金共済
内 退職給付引当金繰入額	84,000		84,000		84,000	退職給付引当
その他	60,000		60,000	10,317,649	△ 10,257,649	福利厚生費、親睦会補助
事務費	2,777,324	0	2,777,324	2,840,386	△ 63,062	法人本部経費は含まれていない
内 旅費	10,000		10,000	8,450	1,550	職員交通費
内 消耗品費	350,000		350,000	806,706	△ 456,706	ペーパータオル、紙コップ、洗剤、消毒剤
内 会議随い費	40,000		40,000	26,855	13,145	麦茶、コーヒー
内 印刷製本費	50,000		50,000	50,655	△ 655	封筒
内 通信費	420,000		420,000	460,735	△ 40,735	電話、メール便、切手、年賀はがき、Wi-Fi通信料
内 使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	21,120	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120	21,120	0	自販機使用
内 その他	0		0	0	0	施設使用料
内 備品購入費	80,000		80,000	0	80,000	業務物品、事務用品
内 図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	書籍
内 施設賠償責任保険	100,000		100,000	169,220	△ 69,220	保険料
内 職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	職員研修
内 振込手数料	18,404		18,404	1,100	17,304	振込手数料
内 リース料	350,000		350,000	0	350,000	車両リース
内 手数料	0		0	13,200	△ 13,200	なし
内 地域協力費	90,000		90,000	103,000	△ 13,000	自治会お茶、協賛金
内 公租公課	1,127,800	0	1,127,800	0	1,127,800	
内 事業所税	0		0	0	0	なし
内 消費税	1,127,800		1,127,800		1,127,800	消費税
内 印紙税	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
その他	100,000		100,000	1,179,345	△ 1,079,345	細菌検査、印紙、運営協議会経費
事業費	300,000	0	300,000	212,302	87,698	法人本部経費は含まれていない
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000	212,302	87,698	自主事業費
内 その他	0		0	0	0	なし
管理費	6,820,000	0	6,820,000	6,295,980	524,020	法人本部経費は含まれていない
内 光熱水費	4,800,000		4,800,000		4,800,000	電気、ガス、水道
内 清掃費	780,000		780,000		780,000	清掃
内 機械整備費	80,000		80,000		80,000	機器整備
内 設備保全費	1,060,000	0	1,060,000	0	1,060,000	
内 空調衛生設備保守	700,000		700,000		700,000	空調点検
内 消防設備保守	120,000		120,000		120,000	消防用設備点検
内 電気設備保守	80,000		80,000		80,000	関東保安協会
内 害虫駆除清掃保守	60,000		60,000		60,000	害虫防除
内 駐車場設備保全費	0		0		0	なし
内 その他保全費	100,000		100,000		100,000	施設警備
内 共益費	0		0		0	なし
その他	100,000		100,000	6,295,980	△ 6,195,980	設備管理
修繕費	474,000	0	474,000	627,100	△ 153,100	予算・指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	なし
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	なし
その他	0	0	0		0	
内			0		0	なし
支出合計	21,649,324	0	21,649,324	20,293,417	1,355,907	
差引	3,185,000	3,075,900	6,260,900	3,437,224	2,823,676	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	112,858	△ 12,858	
自主事業費 支出	300,000	0	300,000	212,302	87,698	
自主事業 収支	△ 200,000	0	△ 200,000	△ 99,444	△ 100,556	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,120	0	21,120	97,479	△ 76,359	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	76,359	△ 76,359	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市六ツ川地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	32,135,810	1,203,000	33,338,810	33,073,837	264,973	横浜市より
内 受領額	32,135,810	1,203,000	33,338,810	33,338,810	0	
戻入額				△ 264,973	264,973	
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000	0	100,000	100,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,158,990	6,368,990	12,527,980	6,368,990	6,158,990	横浜市より
内 受領額	6,158,990	210,000	6,368,990	6,368,990	0	
戻入額				0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	10,000		10,000	0	10,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	50,000		50,000	0	50,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	30,000		30,000	9,400	20,600	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	10,000		10,000	0	10,000	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0		0	
収入合計	38,648,800	7,571,990	46,220,790	39,706,227	6,514,563	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,982,000	0	33,982,000	32,718,990	1,263,010	法人本部経費は含まれていない
内 本俸	24,500,000		24,500,000		24,500,000	本俸
内 社会保険料	3,950,000		3,950,000		3,950,000	健康保険、厚生年金
内 手当計	4,500,000		4,500,000		4,500,000	期末手当、通勤手当他
内 健康診断費	50,000		50,000		50,000	健康診断
内 勤労者福祉共済掛金	456,000		456,000		456,000	年金共済
内 退職給付引当金繰入額	456,000		456,000		456,000	退職給付引当
その他	70,000		70,000	32,718,990	△ 32,648,990	福利厚生費、親睦会補助
事務費	1,277,800	0	1,277,800	436,811	840,989	法人本部経費は含まれていない
内 旅費	50,000		50,000	69,977	△ 19,977	職員交通費
内 消耗品費	90,000		90,000	14,094	75,906	ペーパータオル、紙コップ、洗剤、消毒剤、
内 会議諸い費	40,000		40,000	7,708	32,292	麦茶、コーヒー、
内 印刷製本費	20,000		20,000	0	20,000	封筒
内 通信費	400,000		400,000	4,745	395,255	電話、メール便、切手、年賀はがき、
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	なし
戻 入	0		0	0	0	なし
内 備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	業務物品、事務用品
内 図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	書籍
内 施設賠償責任保険	70,000		70,000	42,306	27,694	保険
内 職員等研修費	20,000		20,000	2,000	18,000	職員研修
内 振込手数料	17,800		17,800	1,100	16,700	振込手数料
内 リース料	400,000		400,000	0	400,000	車両リース
内 手数料	0		0	0	0	なし
内 地域協力費	0		0	0	0	なし
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
戻 入	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	60,000		60,000	294,881	△ 234,881	印紙、リフレット、
事業費	1,110,000	0	1,110,000	770,757	339,243	法人本部経費は含まれていない
内 協力医	630,000		630,000	441,000	189,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	20,000		20,000	24,777	△ 4,777	自主事業費
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	160,000		160,000	143,831	16,169	自主事業費
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000	54,474	45,526	自主事業費
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	200,000		200,000	106,675	93,325	自主事業費
その他			0		0	
管理費	2,153,000	0	2,153,000	1,673,609	479,391	法人本部経費は含まれていない
内 光熱水費	1,650,000		1,650,000		1,650,000	電気、ガス、水道
内 清掃費	130,000		130,000		130,000	清掃
内 機械整備費	30,000		30,000		30,000	機器整備
内 設備保全費	328,000	0	328,000	0	328,000	
内 空調衛生設備保守	200,000		200,000		200,000	空調点検
内 消防設備保守	40,000		40,000		40,000	消防用設備点検
内 電気設備保守	20,000		20,000		20,000	関東保安協会
戻 入	18,000		18,000		18,000	害虫防除
内 駐車場設備保全費	0		0		0	なし
その他保全費	50,000		50,000		50,000	施設警備
内 共益費	0		0		0	なし
その他	15,000		15,000	1,673,609	△ 1,658,609	設備管理
修繕費	126,000		126,000	50,027	75,973	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	
内 入	0		0		0	なし
支出合計	38,648,800	0	38,648,800	35,850,194	2,998,606	
差引	0	7,571,990	7,571,990	4,056,033	3,515,957	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	9,400	90,600
自主事業費 支出	480,000	0	480,000	329,757	150,243
自主事業 収支	△ 380,000	0	△ 380,000	△ 320,357	△ 59,643

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市六ツ川地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	7,960	9,378	-1,418	7,960	9,378	-1,418	31,300	30,436	864	105,320	96,254	9,066	750	2,985	-2,235
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	7,960	9,378	-1,418	7,960	9,378	-1,418	31,300	30,436	864	105,320	96,254	9,066	750	2,985	-2,235
支出	人件費	2,300	2,435	-135	2,300	2,435	-135	22,294	20,363	1,931	69,700	68,101	1,599			0
	事務費	75	53	22	75	53	22	1,580	1,450	130	5,780	7,123	-1,343			0
	事業費	60	68	-8	60	68	-8	280	211	69	8,720	9,106	-386			0
	管理費	125	132	-7	125	132	-7	1,910	1,724	186	10,370	9,594	776			0
	その他	5,400	8,184	-2,784	5,400	8,184	-2,784	156	178	-22	720	573	147	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	5,400	8,184	-2,784	5,400	8,184	-2,784			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	156	178	-22	720	573	147			0
	支出合計(B)	7,960	10,872	-2,912	7,960	10,872	-2,912	26,220	23,926	2,294	95,290	94,497	793	0	0	0
収支 (A)－(B)		0	-1,494	1,494	0	-1,494	1,494	5,080	6,510	-1,430	10,030	1,757	8,273	750	2,985	-2,235

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組み	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：優先的に取り組み			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
1	脳きらめき塾	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防、認知症予防とともに、健康寿命を延ばすことを目的とする。	1:高齢者	5	六ツ川地区を対象に、運動・栄養・口腔ケアを取り入れた介護予防教室を開催する。	4	0	69	0
2	出前講座	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の担い手や老人会・サロンに対して、介護予防普及啓発を図る。	1:高齢者	5	介護予防啓発活動として、地域の老人会・サロンに向けての講習や地域の担い手に向けての研修会を実施する。	16	0	406	0
3	六ツ川エリアキャラバンメイト連絡会	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	キャラバンメイトによる認知症の普及啓発活動をサポートする。	5:地域		定例会(2か月に1回)を開催し、講座の計画、メイト間での情報共有、メイト向けの勉強会を開く。	4	0	24	0
4	介護者のつどい	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護者支援の一環として、介護者だけでなく、介護を終えた方やこれから介護をする方も対象に、介護についての不安や思いを話すことができ、情報共有や介護について学べる場を作る。	5:地域		年5回の開催を予定。懇談会に加え、ケアプラザ協力医による医学講座や他の講座を開催し、質問コーナーを設ける。	3	0	10	0
5	六ツ川大池地区ふれあい相談会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	六ツ川大池地区のサロンにて、地域住民、民生委員、包括職員が相談や情報共有を行える場を作る。	5:地域		日時:毎月第2土曜日 14:00～15:00 場所:六ツ川大池地区連合自治会会館 内容:主に大池地区民生委員と包括職員にて相談や情報共有を行う。	0	0	0	0
6	聖隷横浜病院健康講座	令和1年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	病院と地域のつながりを深めるとともに、健康についての普及啓発を行い、また、地域向けに医療についての学習の場を提供する。	5:地域		年2回開催予定 場所:六ツ川一丁目コミュニティハウス 内容:医師による健康や病気に関する講座	1	0	32	0
7	企業向けの認知症サポート養成講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の理解	7:その他		企業向けに認知症サポート養成講座を開催する	0	0	0	0
8	自筆証書遺言書と自筆証書遺言書保管制度 講演会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護の一環としての、自筆証書遺言書と法務省の自筆証書保管制度の周知と普及	1:高齢者	5	六ツ川一丁目コミュニティハウスを会場に、横浜地方法務局供託課遺言保管官を講師に迎え、自筆証書遺言書と公正証書遺言書との違い、遺留分の説明、自筆証書遺言書保管制度について説明	1	0	24	0
9	司法書士巡回相談	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	身近な後見等権利擁護の相談窓口としての周知	1:高齢者		R8年2月18日、六ツ川ケアプラザにて開催	5	0	4	0
10	認知症理解のための講座およびワークショップ	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の方の理解を少しでも増やす。	5:地域		認知症世界の歩き方のプログラムを使って、ワークショップを開催もしくは、きらめき介護塾の紙芝居をパワポで見せながら認知症理解講座を実施	4	0	29	0
11	シルバーカルチャー	平成12年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の生きがい作り	1:高齢者		要介護認定非該当の方対象のミニデイサービス。年12回。毎月第3木曜日11:00～14:00	12	0	237	0
12	びよんびよんダンス	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子でスキンシップをはかり母親同士子ども同士の交流や、母親の育児不安の軽減を支援	3:養育者及び乳幼児		親と子の体操教室 年12回。毎月第2木曜日10:00～11:00	11	0	140	0
13	暮らしに役立つ講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	生活のヒントを学び暮らしを豊かにする	5:地域		地域ニーズ(アンケートなど)に応えた教室の開催。年2回。	2	0	22	0
14	エコキャップリサイクル運動及びウエス作りボランティア活動	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	リサイクル運動を推進する	5:地域		ボランティア企画の実施。年2回	2	0	10	0
15	ミュージックサロンはなみずき	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティア交流会・懇談会を通し企画できた事業を継続開催することで、ボランティアの意欲向上につなげる	5:地域		地域住民の演奏発表と、歌を歌える居場所。年9回。毎月第1水曜日13:00～14:45	9	0	368	0
16	子ども工作教室	平成13年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもの思い出作りと、ケアプラザの存在を身近に感じてもらう機会の提供	4:子ども・青少年	35	夏休み工作教室、低学年までは保護者と参加。年1回	1	0	15	0
17	子どもの手作り教室	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもの思い出作りと、ケアプラザの存在を身近に感じてもらう機会の提供	4:子ども・青少年	35	手工芸・料理などの手作り教室。低学年までは保護者と参加。年1回	1	0	22	0
18	手芸サロン	平成31年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	手芸好きの方の居場所。ボランティアスタッフを中心としたサロン運営。	5:地域		手芸を目的とした居場所。毎月第3月曜日13:00～14:30	10	0	54	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
19	将棋サロン	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に男性の引きこもり防止・交流	5:地域		将棋を目的とした居場所。毎週火曜日9:30～11:30	52	0	383	0
20	囲碁サロン	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に男性の引きこもり防止・交流	5:地域		囲碁を目的とした居場所。毎週金曜日9:30～11:30	51	0	331	0
21	囲碁教室	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティア講師による初心者囲碁教室。囲碁サロンへの参加を目指す	5:地域		囲碁教室。毎週土曜日9:00～11:30	50	0	196	0
22	健康街歩き	平成27年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の健康維持・増進	5:地域		ウォーキング年2回	1	0	15	0
23	ケアプラザ協力医による講座	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	老後の不安解消、健康維持・増進	1:高齢者	5	医師による講座。年1回13:00～14:00	1	0	20	0
24	落語公演	平成26年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者、地域住民の趣味娯楽	1:高齢者	5	ボランティア落語家による公演。年1回13:00～14:00	1	0	28	0
25	よこはまシニアボランティアポイント事業登録研修会	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティアの意欲向上、介護予防	1:高齢者		事業の説明とボランティア活動についての研修。年1回	1	0	2	0
26	貸出施設大掃除大会	平成27年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸出施設の管理意識をもってもらう	5:地域		貸出施設の大掃除。年1回12月	1	0	19	0
27	貸出施設利用団体交流会	平成27年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸出施設利用団体同士の交流の場の提供、福祉保健活動の推進	5:地域		貸出施設利用規約の確認、利用団体同士の交流。年1回	0	0	0	0
28	ボランティア懇談会	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティア同士の交流、ボランティアの意識向上	5:地域		六ツ川地域ケアプラザエリアで活動されているボランティアの懇談会。年1回	1	0	12	0
29	手作りひろば	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザの存在を身近に感じてもらう機会の提供	4:子ども・青少年	5	手工芸をしながら多世代交流をする場。春休みに開催。年1回	1	0	8	0
30	ボランティアサロン	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティア意欲を尊重した活動場所の提供 ボランティア活動を通した居場所づくり	1:高齢者	5	座ってできるボランティア活動 毎月第4水曜日13:30～15:00	12	0	59	0
31	Sundayポッチャ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児者、子ども、高齢者、地域住民の交流、健康維持、居場所づくり	5:地域	124	参加者同士でポッチャのコート作り、審判などを行う。 毎月第1日曜日10:00～12:00 施設内に自由に駐車できる日曜日に開催	10	0	95	0
32	写真展	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザの存在周知	5:地域		ケアプラザロビー壁面を使った写真展。	3	0	52	0
33	おなか元気教室	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	健康維持・増進、老後の不安解消	5:地域	1	「おなかの話」腸のはたらきとその大切さについて学ぶ。「おなか体操」曲に合わせた簡単な体操。年1回、4月開催	1	0	23	0
34	お楽しみ講座 (ヨガ教室)	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の趣味娯楽を通してケアプラザの存在周知をする。	5:地域		地域ニーズに合わせた講座の開催。年2回	12	0	109	0
35	LINE倶楽部	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	新しい生活様式に即した高齢者のSNSを利用した交流	1:高齢者	5	昨年度実施したLINE講座の卒業生の中で希望者を対象に、LINE内でグループブルートークを月に1回実施	12	12	67	67
36	スリーAゲーム教室	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	①認知症予防の場の設定 ②定期的に集まる場所を増やし、高齢の方の生活支援、フレイル予防につなげる。	1:高齢者	5	スリーAプログラムおよび認知症予防プログラムを実施・第2金曜日に六ツ川大池地区連合自治会館、第4金曜日に六ツ川一丁目コミュニティハウスの月に2回実施	22	0	230	0
37	地域のお出掛けを考える会議	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	①高齢者等の移動手段の必要性を地域が、我が事としてとらえる。②地域の課題を楽しく進んで考える機会を作る。	5:地域	6	永田ケアプラザ生活支援COと共催 高齢者のお出掛け支援について全般について検討	2	0	6	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
38	ちょこっと体験「笑いヨガ」	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	新たな外活動の実施	1:高齢者	34	地域のお出かけを考える会議で検討された外活動の場を公園、コミュニティハウス等で実施(活動内容として「笑いヨガ」を実施予定)	9	0	86	0
39	スマホ講座	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	今後の生活のデジタル化に対応するために最低限のスマホの操作方法を学び生活の幅をもたす。	1:高齢者		高齢者向けにLINEや他のアプリの使用方を内容としたスマホ講座を地区社協や老人クラブと共催で開催	0	0	0	0
40	災害時要援護者支援に関する勉強会	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域に関心の高い防災の観点から地域の要援護者の見守り活動を考える	1:高齢者	26	災害時要援護者をテーマに防災に関する勉強会を地区社協と共催で実施	0	0	0	0
41	スマホ教室	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高校生、大学生を講師とした高齢者向けスマホ教室の開催。世代間交流の場の創出	1:高齢者	45	高齢者向けにLINEや他のアプリの使用方を内容としたスマホ講座を地区社協と共催で開催	1	0	18	0
42	福祉教育	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	小学生、中学生むけの福祉教育	4:子ども・青少年		認知症サポーター養成講座や車いす体験、ケアプラザについての説明会等。	2	0	236	0
43	認知症カフェ等地域の活動スタッフ向け研修会(仮)	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症当事者の方や家族の地域活動への自主的参画を目指して研修会を実施し、当事者の思い等の理解を目指す	5:地域		認知症の当事者や家族を講師に体験談や思い等を聞く、研修会を開催予定	1	0	31	0
44	安心して認知症になれる街を目指して「オレンジ・ランプ」上映会	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の方と接する活動者のみならず、地域の方一般、認知症の当事者の方や家族への理解とチームオレンジ推進のメンバーを募るためになじみやすい映画という形で周知。	5:地域		若年性認知症の当事者丹野氏をモデルにした映画「オレンジランプ」上映会を開催	1	0	53	0
45	認知症理解講座「忘れても心は生きている」認知症の妻の笑顔とともに	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の方と家族の理解。隣接する地域と連続した地域理解を目指す。	5:地域		認知症のひとと家族の会神奈川県支部副代表を講師に招き、講演会を実施	1	0	35	0
46	健康活き活き脳トレ	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	企業による目新しい脳トレで、参加者に興味を持ってもらう。	1:高齢者	5	企業による脳トレ。年1回、10月開催	1	0	28	0
47	おひとり様向け講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の将来の不安解消のため。	1:高齢者	5	企業によるおひとり様向け講座。年1回、令和8年2月開催	1	0	32	0